

## 主題：ヨベル

メッセージ 3

ヨベル、神の王国、変貌、

死におけるキリストと同一化され、復活の中で生きることの必要

聖書：ルカ 4:19, 43. 8:10. 9:22-36. 11:20. 17:20-21

**I. ルカは彼の福音書において、ヨベルに関してさまざまな点を扱う方法で書いています：**

- A. 第4章でのヨベルの宣言は、ルカがこの書を書いたことと、わたしたちがそれを理解することの支配する原則です。第4章から第24章で述べられていることは何であれ、直接的にも間接的にもヨベルと関係があります。
- B. ルカによる福音書に対するわたしたちの理解は、ヨベルの原則によって支配されるべきです。

**II. 神の王国はヨベルの実際また内容です—— 4:19, 43：**

- A. 神の王国がなければヨベルはありません。神の王国の中でのみ、わたしたちはヨベルを持ちます—— 11:20. 17:20-21：
  - 1. ヨベルとは、捕らわれ人を解放し、三一の神を享受する権利を回復するという事柄です。神の王国についても同じです——使徒 26:18. 28:23, 31。
  - 2. 神の王国は、ヨベルのように、捕らわれ人を戻すこと、神聖な嗣業を回復することです——コロサイ 1:12-13。
- B. 神の王国を告げ知らせるとは、ヨベルを宣言することです——ルカ 4:19, 43：
  - 1. 「主の受け入れる年、ヨベルの年を告げ知らせるのである」—— 19節：
    - a. 主の受け入れる年は新約時代であり、ヨベルの年で予表されています——レビ 25:8-17。
    - b. 新約時代は、戻って来た罪の捕らわれ人を神が受け入れる時、罪の束縛の下でしいたげられた者が神の救いの解放を享受し、新約のヨベルを守る時です——イザヤ 49:8. II コリント 6:2。
  - 2. 「わたしは……神の王国の福音を宣べ伝えなければならない。わたしはこのために遣わされたのだから」——ルカ 4:43：
    - a. 神の王国は、命の種としての救い主であり、神の信者たち、神の選ばれた民の中にまかれ、発展して、神が彼の神聖な命における王国の中で支配することができる領域となります—— 17:21. マルコ 4:3, 26。
    - b. 神の王国への入り口は再生であり、王国の発展は信者たちの神聖な命における成長です——ヨハネ 3:5. II ペテロ 1:3-11。
    - c. 神の王国は今日の召会生活であり、その中で忠信な信者たちは生き、それは発展して褒賞としての来たるべき王国となり、勝利を得た聖徒たちによって千年王国で受け継がれます——ローマ 14:17. ガラテヤ 5:21. エペソ 5:5. 啓 20:4, 6。
    - d. 最終的に、神の王国は、神の永遠の王国、神の永遠の命の永遠の祝福の永遠の領域である新エルサレムにおいて究極的に完成します。神のすべての贖われた者はそれを、新天新地において永遠にわたって享受します—— 21:1-5. 22:1-5。

e. 神の王国は、救い主が福音、良き訪れとして、神の命から遠く離れた者に告げ知らせるものです——エペソ 4:18。

C. 神の王国についての主の語りかけは、ヨベルの積極的な面（神を享受する権利の回復）であり、彼が病人をいやし悪鬼どもを追い出すことは、ヨベルの消極的な面（捕らわれ人の解放）でした——ルカ 4:31-43. 8:10. 11:20. 17:20-21。

### III. ヨベルの享受のために、変貌の必要があります—— 9:27-36 :

A. ルカによる福音書全体の鳥観図を持ち、第 4 章で宣言されたヨベルの原則にしたがってそれを理解するなら、第 9 章にある変貌がヨベルと関係があることを見るでしょう。

B. 主イエスは彼の復活において完全に変貌させられました——マルコ 9:2-9。

C. わたしたちは古い人の中にいるとき、ヨベルを享受しません。もし旧創造の中にとどまっているなら、ヨベルを享受することはできません——ローマ 6:3-6. II コリント 5:17。

D. 造り変えはヨベルの享受のためです。この造り変えは、主イエスの変貌によって描写されています—— 3:18. ローマ 12:2. マルコ 9:2 :

1. 変貌させられた状態においてはじめて、わたしたちはヨベルの享受を持つことができます。

2. ヨベルの完全な適用と享受は、変貌を要求します。

### IV. 変貌させられてヨベルを享受しようとするなら、わたしたち自身を、すべてを含む死におけるキリストと同一化し、彼の復活の中で生きる必要があります——ローマ 6:6,

8. II テモテ 2:11. ルカ 9:22-26 :

A. わたしたちは十字架を取り、魂の命を否むことによって彼に従わなければなりません—— 23-24 節。

B. ヨベルはキリストの死によって遂行されてきました。わたしたちはこのヨベルにあずかるために、死における彼と同一化される必要があります——ガラテヤ 2:20 :

1. 主イエスが死んだのはヨベルを達成するためです。今日わたしたちの経験において、ヨベルを享受するためには彼と共に死にます——ローマ 6:6, 8. II コリント 5:14-15。

2. 第一に、キリストの死がヨベルを遂行する必要がありました。今やわたしたちはヨベルを享受するために、自分自身を死における彼と同一化する必要があります——ルカ 9:22-26。

C. 十字架を取り、魂の命を否むことによって主に従うことは、わたしたちがヨベルにあずかるために必要です。キリストの死によって達成されたヨベルにあずかるためには、十字架を取り、魂の命を否み、復活の中で彼と共に生きなければなりません—— 23-24 節. II テモテ 2:11。

D. わたしたちが死におけるキリストと同一化される時、この死は天然の命と旧創造を十字架につけ、彼の復活の中で、わたしたちは新創造の中へと、変貌させられた状態へと入って、神の愛する御子の王国の中で、ヨベルの完全な享受を持ちます——ルカ 9:23-36. コロサイ 1:13。